

オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

開催概要

【会期】2008年10月28日(火)～29日(水) 10:00～17:00(最終日は16:30終了)

【会場】東京ビッグサイト 会議棟(1F/6F)

【主催】有機テクノロジー実行委員会

■委員長 松重 和美 京都大学副学長

■副委員長 原 正彦 東京工業大学大学院 総合理工学研究科 物質電子化学専攻 教授/
(独)理化学研究所 創発機能アジア連携研究チームリーダー

■実行委員

谷口 彬雄 信州大学 繊維学部機能高分子学科 教授/(中)有機エレクトロニクス材料研究会 会長

八瀬 清志 (独)産業技術総合研究所 光技術研究部門 副部門長

前田 瑞夫 (独)理化学研究所中央研究所 バイオ工学研究室 主任研究員

関 隆広 名古屋大学大学院 工学研究科 物質制御工学専攻 教授

時任 静士 NHK放送技術研究所 材料・デバイス 有機フォトニクス材料研究 リーダー

有賀 克彦 (独)物質・材料研究機構 超分子グループディレクター

一ノ瀬 泉 (独)物質・材料研究機構 ナノ有機センター センター長

藤川 茂紀 (独)理化学研究所 トポケミカルデザイン研究チーム 次世代ナノパターニング 研究チーム(兼務) 副チームリーダー

益子 信郎 (独)情報通信研究機構 未来ICT研究センター センター長

浅川 真澄 (独)産業技術総合研究所 ナノチューブ応用研究センター 有機ナノチューブチーム 研究チーム長

International Advisor: Clay Shepherd Advanced Display Consulting Consultant

【特別協力】(株)工業調査会

【後援】総務省、文部科学省、環境省、経済産業省、(独)理化学研究所、(独)産業技術総合研究所、(独)物質・材料研究機構、(独)情報通信研究機構、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、(独)科学技術振興機構、駐日英国大使館、(社)応用物理学会、(社)高分子学会、(社)日本化学会

【協賛】(中)有機エレクトロニクス材料研究会、(独)日本学術振興会情報科学用有機材料第142委員会、日本液晶学会、(株)化学工業日報社、(社)繊維学会、(社)日本分析機器工業会、(社)有機合成化学協会、(社)近畿化学協会、触媒学会、(社)プラスチック成形加工学会、(社)日本物理学会、(社)火薬学会、(社)日本ゴム協会、(社)日本セラミックス協会、日本ポーラログラフ学会、(社)日本レオロジー学会、日本材料科学会、日本接着学会、(社)レーザー学会、(社)情報処理学会、(社)電気学会、(社)日本顕微鏡学会、日本信頼性学会、(社)計測自動制御学会、(社)日本分光学会、(財)染色体学会、日本バイオイメージング学会、(財)化学技術戦略推進機構、(社)日本分析化学会、(社)日本食品衛生学会、(社)日本薬理学会、(社)日本非破壊検査協会、紙パルプ技術協会、特定非営利活動法人 近畿バイオインダストリー振興会議、(財)情報通信学会、生態工学会、(社)日本材料学会、(財)野口研究所、(社)エレクトロニクス実装学会 日本質量分析学会、(社)応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会、日本プラスチック工業連盟、日本バイオプラスチック協会、ファイラー研究会



※オルガテクノ2008は、特許法第30条第3項及び商標法第9条第1項の規定に基づく博覧会として指定されました。(平成20年2月21日付)



オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

基調・特別招待講演

会場:レセプションホールA内、基調・特別招待講演会場

10月28日(火)	10:30 ~ 11:15	【基調講演】 -炭素系材料の新展開- 白金代替カーボンアロイ触媒の研究開発	独立行政法人 新エネルギー・産業技術開発機構 シニアプログラムマネージャー 宮田 清蔵氏
	11:25 ~ 12:10	【基調講演】 部材産業の現状と課題	経済産業省 技術総括審議官 照井 恵光氏
	13:00 ~ 13:45	【特別招待講演】 英国におけるプラスチック・エレクトロニクス -量産に向けての将来の展開	UK Displays & Lighting Knowledge Transfer Network (英国ディスプレイ・アンド・ライトニング 知識移転ネットワーク)【後援:英国大使館】 ダイレクター クリス・ウィリアムス氏
	14:00 ~ 14:45	【特別招待講演】 プラズマチューブアレイ技術を用いた超大画面フィルム 型ディスプレイ	篠田プラズマ株式会社 会長 篠田 傳氏
10月29日(水)	10:30 ~ 11:15	【基調講演】 機能性高分子の新たな領域	早稲田大学 理工学術院 教授 西出 宏之氏
	11:25 ~ 12:10	【基調講演】 注目される電気自動車の今後の展望	慶応義塾大学 環境情報学部 教授 清水 浩氏
	13:00 ~ 13:45	【特別招待講演】 サステナブルモビリティ実現に向けたトヨタの対応	トヨタ自動車株式会社 東京技術部 部長 佐々木 剛史氏
	14:00 ~ 14:45	【特別招待講演】 革新的な機能性材料研究開発の未来	帝人株式会社 新事業開発グループ 研究企画推進部 部長 平坂 雅男氏



オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

有機ビジネステクニカルセミナー

A1コース:最新有機EL技術展望

10月28日(火) 605会議室

- ・「A1-1 有機EL本格実用化のためのキーテクノロジー」コダック株式会社 OLEDシステムズ事業部 ディレクター 豆野 和延氏
- ・「A1-2 有機EL開発の現状」三星電子株式会社 研究委員(常務) 田村 眞一郎氏
- ・「A1-3 高効率有機EL材料の開発状況」出光興産株式会社 電子材料部 電子材料開発センター ELソリューションチーム シニアリサーチャー 遠藤 潤氏

A2コース:白色有機EL/LED技術展望

10月29日(水) 605会議室

- ・「A2-1 白色有機EL照明技術」松下電工株式会社 先行技術開発研究所 技監 菰田 卓哉氏
- ・「A2-2 蛍光体フリー多色LEDの開発 -白色を含む多彩な発光色の実現-」
京都大学 大学院 工学研究科 電子工学専攻 光材料物性分野 量子機能工学講座 教授 川上 養一氏
- ・「A2-3 照明用白色LED技術動向(仮)」オスラム株式会社 オプトセミコンダクターズ事業部 ビジネスディベロップメント シニアマネージャー 藁科 英永氏

B1コース:フィルム型太陽電池技術展望

10月28日(火) 606会議室

- ・「B1-1 有機色素-イオン性液体-フレキシブル-両面発電-高効率色素増感型太陽電池の開発」
兵庫県立大学 工学研究科 電気系工学専攻 准教授 伊藤 省吾氏
- ・「B1-2 ナノ構造酸化亜鉛電析膜と有機色素を用いたプラスチック太陽電池の研究開発」
岐阜大学 大学院工学研究科 環境エネルギーシステム専攻 准教授 吉田 司氏
- ・「B1-3 プリントブル色素増感太陽電池と新市場創生」
桐蔭横浜大学 大学院工学研究科 研究科長・教授 ペクセル・テクノロジーズ株式会社 代表取締役CEO 宮坂 力氏

B2コース:有機薄膜太陽電池技術展望

10月29日(水) 606会議室

- ・「B2-1 低分子系有機太陽電池の基礎と将来展開」分子科学研究所 分子スケールナノサイエンスセンター ナノ分子科学研究部門 教授 平本 昌宏氏
- ・「B2-2 変換型半導体とその太陽電池への応用」株式会社三菱化学科学技術研究センター 太陽電池プロジェクト 主幹研究員 荒牧 晋司氏
- ・「B2-3 有機薄膜太陽電池製造装置の最新技術動向」トッキ株式会社 R&Dセンター 技術開発グループ 課長 松本 栄一氏

オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

C1コース:プラスチックエレクトロニクス技術展望

10月28日(火) 607会議室

- ・「C1-1 超高精細インクジェット技術によるプラスチックエレクトロニクス」東京大学 工学系研究科 量子相エレクトロニクス研究センター 准教授 染谷 隆夫氏
- ・「C1-2 フレキシブル液晶ディスプレイ技術の開発」NHK 放送技術研究所 主任研究員 藤掛 英夫氏
- ・「C1-3 電子ペーパー技術動向」凸版印刷株式会社 新事業推進センター パーソナルサービス事業推進部 檀上 英利氏

C2コース:プリンタブルエレクトロニクス技術展望

10月29日(水) 607会議室

- ・「C2-1 印刷技術を応用した有機デバイス開発」凸版印刷株式会社 技術・研究本部 技術戦略部 主任 中村 隆一氏
- ・「C2-2 プリンタブルエレクトロニクス技術～インクジェット法による金属配線技術」
セイコーエプソン株式会社 IJ工業応用開発部 部長 FA機器部 部長 和田 健嗣氏
- ・「C2-3 プリンタブルエレクトロニクス技術」大阪大学 産業科学研究所 産業科学ナノテクノロジーセンター 教授 菅沼 克昭氏

D1コース:革新的有機材料技術展望

10月28日(火) 610会議室

- ・「D1-1 カーボンナノチューブ応用研究の最新成果」産業技術総合研究所 ナノチューブ応用センター機能性ナノチューブチーム チーム長 湯田坂 雅子氏
- ・「D1-2 カーボンナノチューブカラーインクー金属型・半導体型単層カーボンナノチューブの分離」産業技術総合研究所 研究員 柳 和宏氏
- ・「D1-3 有機ナノチューブの現状と可能性」産業技術総合研究所 ナノチューブ応用研究センター 有機ナノチューブチーム 研究チーム長 浅川 真澄氏

D2コース:次世代高分子技術展望

10月29日(水) 610会議室

- ・「D2-1 次世代共役ポリマー研究の最新成果」京都大学 工学研究科 教授 赤木 和夫氏
- ・「D2-2 カーボンナノチューブとイオン液体を用いた高性能アクチュエータ」
産業技術総合研究所 セルエンジニアリング研究部門 人工細胞研究グループ グループ長 安積 欣志氏
- ・「D2-3 自己組織化ハニカム構造高分子フィルム技術」東北大学 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 多元物質科学研究所 教授 下村 政嗣氏

E1コース:有機分子エレクトロニクス技術展望

10月28日(火) 609会議室

- ・「E1-1 ホログラム記録材料の研究開発」旭硝子株式会社 中央研究所 主幹研究員 桜井 宏巳氏
- ・「E1-2 フォトクロミック材料の最新技術動向～有機エレクトロニクスへの応用に向けて」大阪教育大学 教育学部 教養学科 教授 辻岡 強氏
- ・「E1-3 分子ナノデバイス研究の最新成果」東京工業大学 大学院理工学研究科 准教授 真島 豊氏

オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

E2コース: バイオエレクトロニクス技術展望

10月29日(水) 609会議室

- ・「E2-1 DNAをベースとしたバイオナノエレクトロニクスの現状と展望」株式会社富士通研究所 ナノテクノロジー研究センター 主任研究員 有永 健児氏
- ・「E2-2 ナノバイオ材料の自己組織化によるナノ・マイクロシステム構築」京都大学大学院 工学研究科 マイクロエンジニアリング専攻 教授 田畑 修氏
- ・「E2-3 最新バイオエレクトロニクス技術」日本電信電話株式会社 NTT物性科学基礎研究所 主任研究員 河西 奈保子氏

F1コース: 自動車技術展望

10月28日(火) 608会議室

- ・「F1-1 自動車における環境・軽量化への取組み」トヨタ自動車株式会社 車両材料技術部 シニアスタッフ エンジニア 松田 雅敏氏
- ・「F1-2 日産自動車における軽量化への取組み」日産自動車株式会社 車両生産技術本部 車両技術開発試作部 主管 吉永 広芳氏
- ・「F1-3 持続可能な社会の実現を目指して(気候変動問題と自動車技術について)」

F2コース: 電気自動車技術展望

10月29日(水) 608会議室

- ・「F2-1 車載用リチウムイオン二次電池用新規正極材料研究の最新成果」
産業技術総合研究所 関西センターユビキタスエネルギー研究部門 蓄電デバイス研究グループ 田淵 光春氏
- ・「F2-2 車載用2次電池技術動向」株式会社KRI 顧問 矢田 静邦氏
- ・「F2-3 電気自動車技術の課題と将来展望」電気通信大学 電気通信学部 システム工学科 教授 新 誠一氏

S1コース: 産学連携・知財工学・人材育成

10月28日(火) 601会議室

- ・「イントロダクション」文部科学省 科学技術政策研究所 川畑 弘氏
- ・「広島大学におけるベンチャー活動紹介」広島大学 産学連携センター 新産業創出・教育部門長 三枝 省三氏
- ・「特許情報を用いた大学技術移転のシーズ・ニーズのマッチング」広島大学 産学連携センター 客員研究員 鈴藤 正史氏
- ・「知財をベースとした産学連携モデルの実証研究: ノーベル賞受賞者・福井謙一の事例」関西大学 商学部 准教授 西村 成弘氏
- ・「多様化する博士人材のキャリアパスの現状と課題」博士の人材育成 奥井 隆雄氏



オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

併催セミナー

有機エレクトロニクス材料研究会セミナー

10月28日(火) 102会議室 13:00～16:30

主催: 中間法人 有機エレクトロニクス材料研究会

座長: NTT 古川 一暎氏、ソニー 市村 真理氏

- ・「光エッチングによる単分散半導体ナノ粒子の合成と発光材料への応用」名大院工 鳥本 司氏
- ・「ナノ粒子の表面機能化およびバイオ研究応用」九大 新留 琢郎氏
- ・「精密構造制御された無機ナノ粒子の電気・磁気特性」筑波大 寺西 利治氏
- ・「金ナノ粒子と有機分子のネットワーク構造形成とその電気特性」ソニー 保原 大介氏

印刷・情報記録・表示研究会 - 光学機能を有する有機・高分子材料の最前線 -

10月29日(水) 102会議室 13:30～17:00

主催: 高分子学会 印刷・情報記録・表示研究会

- ・「分子組織体の刺激応答相転移と光学機能」東大院工 加藤 隆史氏
- ・「 π 共役系有機固体の効率合成とその発光および光記録機能」京大院工 清水 正毅氏
- ・「構造が厳密に制御された光応答性高分子の合成と体積記録表示メディアへの応用」産総研 秋山 陽久氏
- ・「高速フォトクロミズム - 新規表示メディアへの展開」青山学院大理工 阿部 二郎氏
- ・「有機・高分子材料によるフォトニック結晶の構築とレーザーへの応用」物質・材料研究機構 古海 誓一氏

JST 新技術説明会 in オルガテクノ2008

10月29日(水) 101会議室 13:00～16:10

主催: 独立行政法人科学技術振興機構(JST)

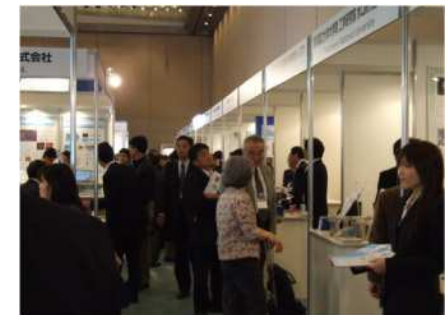
- ・「研究成果の実用化に向けて～JSTの産学連携・技術移転支援事業のご紹介～」科学技術振興機構(JST) 技術移転総合相談窓口
- ・「雨水を水資源として開発活用する屋上緑化システム」東洋大学 工学部 環境建設学科 教授 荻原 国宏氏
- ・「NO_xガスシグナルを利用した農業生産向上技術」広島大学 大学院理学研究科 数理分子生命理学専攻 助教 高橋 美佐氏
- ・「稲わらを電気エネルギーへ再生する微生物処理反応器」広島大学 大学院先端物質科学研究科 分子生命機能科学専攻 准教授 柿園 俊英氏
- ・「新規なアザインドリジン系EL用化合物とその高効率合成法」岐阜大学 工学部 応用化学科 教授 村井 利昭氏
- ・「アルギニルクーマリンとアルミニウムによる新規蛍光材料」秋田大学 工学資源学部 材料工学科 講師 辻内 裕氏
- ・「高輝度有機蓄光材料および感熱型蓄光記録材料」東京農工大学 大学院共生科学技術研究院 ナノ未来材料研究拠点 教授 渡辺 敏行氏

オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

出展社名一覧

アクセルリス株式会社
アステラテック株式会社
アヅマックス株式会社
株式会社エヌ・ティー・エス
独立行政法人科学技術振興機構
岡山大学 大学院自然科学研究科(JST)
慶應義塾大学 理工学部環境化学研究室(JST)
横浜国立大学大学院 工学研究院 水口研究室(JST)
株式会社化学工業日報社
京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
株式会社工業調査会
独立行政法人産業技術総合研究所
株式会社シーエムシー出版
シグマ アルドリッチ ジャパン株式会社
ジャパンハイテック株式会社
独立行政法人情報通信研究機構 神戸研究所 未来ICT研究センター
株式会社シンキー
独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO技術開発機構)
ダイセル化学工業株式会社
立山化成株式会社
千歳科学技術大学
駐日英国大使館 貿易・対英投資部
株式会社電子ジャーナル

東京海洋大学 海洋科学部 海洋環境学科
東京海洋大学 海洋工学部 海洋電子機械工学科
東京化成工業株式会社
東京理科大学 総合研究機構 赤外自由電子レーザー研究センター:FEL-TUS
東北大学 原子分子材料科学高等研究機構・多元物質科学研究所 下村研究室
奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科
株式会社日産アーク
日本シイベルヘグナー株式会社
日本分光株式会社
富士フイルムファインケミカルズ株式会社
独立行政法人物質・材料研究機構
国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学
松尾産業株式会社
三井化学株式会社
三菱ガス化学株式会社
株式会社美和製作所
メルク株式会社
株式会社ユニバーサル システムズ
独立行政法人理化学研究所
理研計器株式会社
財団法人わかやま産業振興財団 都市エリア産学官連携促進事業
和光純薬工業株式会社



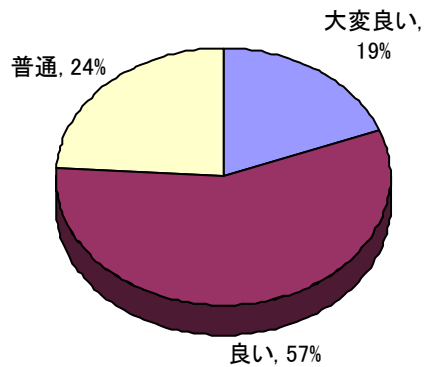
(五十音順)



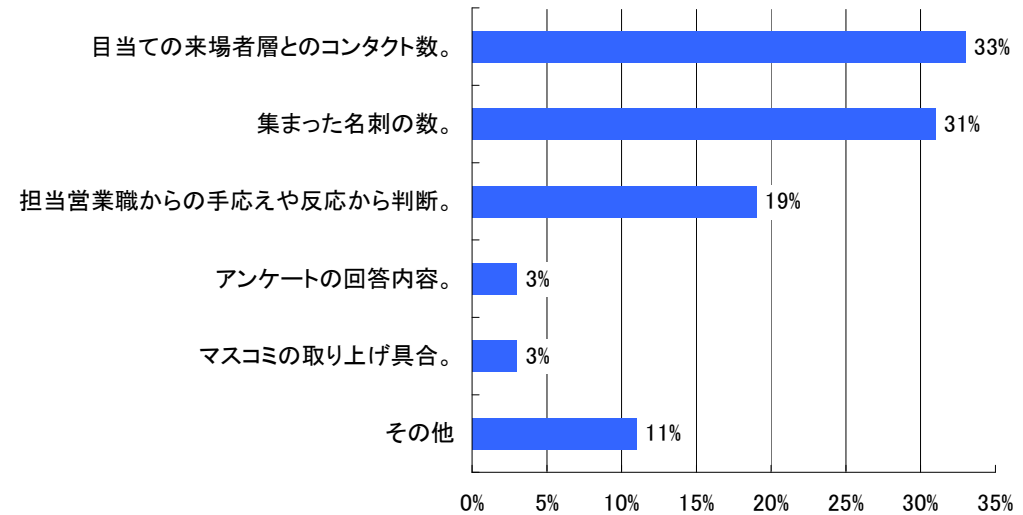
オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

出展社アンケート集計結果

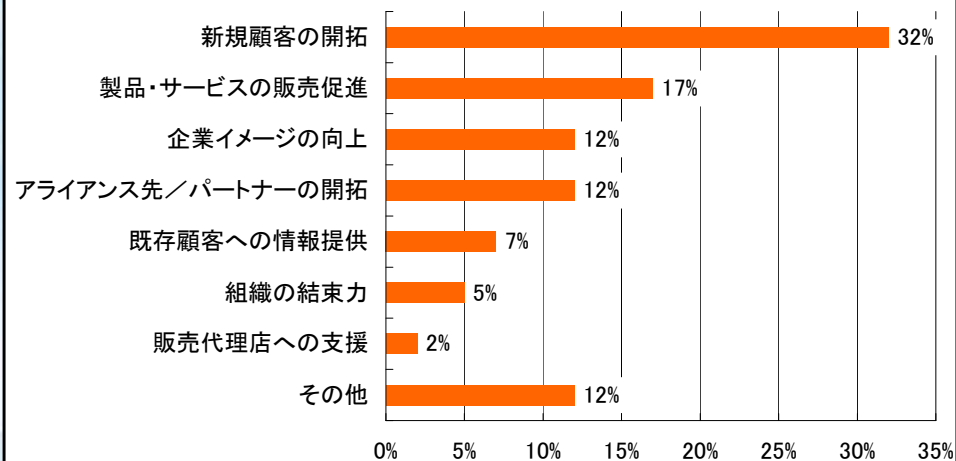
来場者の質



出展成功の度合い判断



出展して良かった点



オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

出展社セミナー一覧

所属機関	題目
和光純薬工業株式会社	和光純薬のPolymer Value Chain®
アクセルリス株式会社	分子モデリングによる有機材料テクノロジーに関する問題の解決
独立行政法人理化学研究所	超耐熱性透明プラスチックの開発
独立行政法人理化学研究所	新しい有機トランジスタ:有機モットFET －低温で多結晶シリコン並みのモビリティを実現－
独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDO技術開発機構の取り組みと出展ブースの紹介
アステラテック株式会社	フィルム型色素増感太陽電池の将来性とフィルム型におけるバッファレイヤーの有効性
シグマ アルドリッチ ジャパン株式会社	材料科学関連新製品のご紹介
ダイセル化学工業株式会社	UV-ナノインプリント樹脂の開発
松尾産業株式会社	プリンタブルエレクトロニクス用印刷試験機
スガイ化学工業株式会社	スガイ化学のカリックスアレーン
千歳科学技術大学	ディウェッティング現象を用いた大面積のナノパターンニング
理研計器株式会社	大気中光電子分光法による有機電子材料の電子状態の測定
FLOX株式会社(理研ベンチャー)	フラーレン酸化物を利用した機能性ナノカーボン開発
岡山大学	化学触媒による廃水ゼロのアミド製造法
慶應義塾大学 工学部 環境化学研究室	ガスポンベを使用しない希薄標準ガスの調製技術
東京理科大学 総合研究機構 赤外自由電子レーザー研究センター	赤外自由電子レーザー研究センターの施設と機能の紹介 - 共用利用へのお誘い -
株式会社エヌ・ティー・エス	デジタルデータを立体把握！フルカラーでの出力も可能な“3Dプリンター”の仕組みと活用例
産業技術総合研究所 産学官連携推進部門	産業技術総合研究所における有機材料に関する研究のアクティビティとその成果
富士フイルムファインケミカルズ株式会社	ピリジン誘導体合成技術の新展開



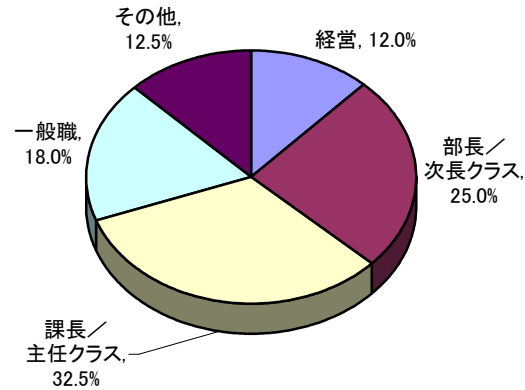
オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

来場者データ集計結果

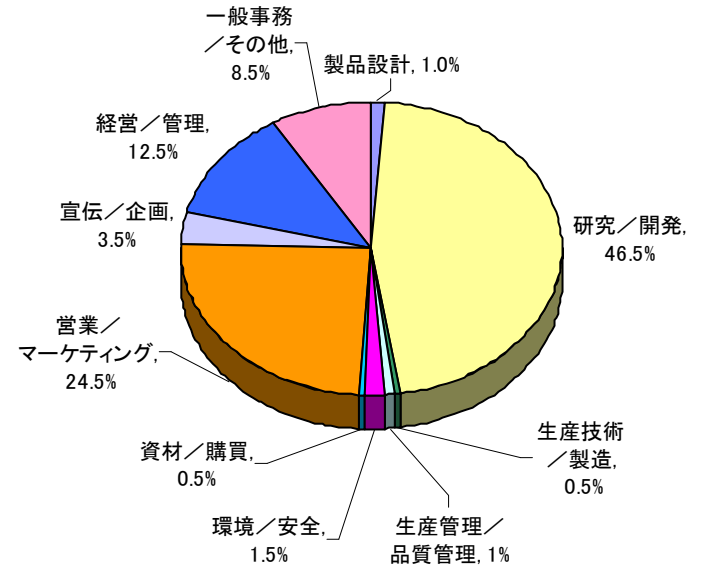
<来場者数>
 10月28日(水) 1,394人
 10月29日(木) 1,409人

 合計 2,807人
 出展社数 45社
 総小間数 77小間

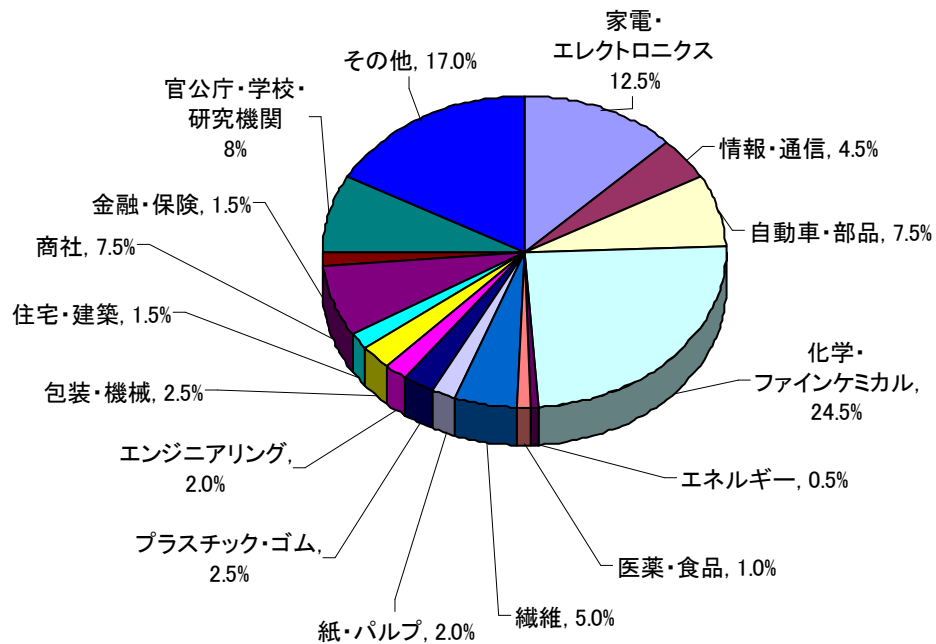
役職



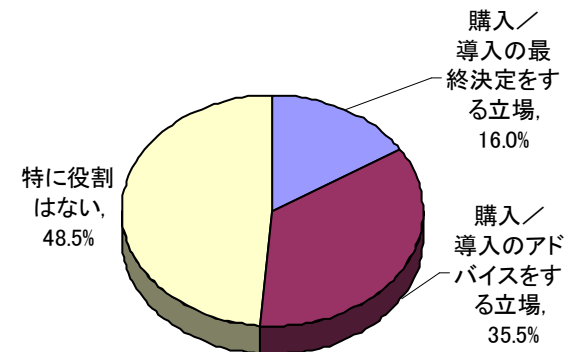
職種



業種

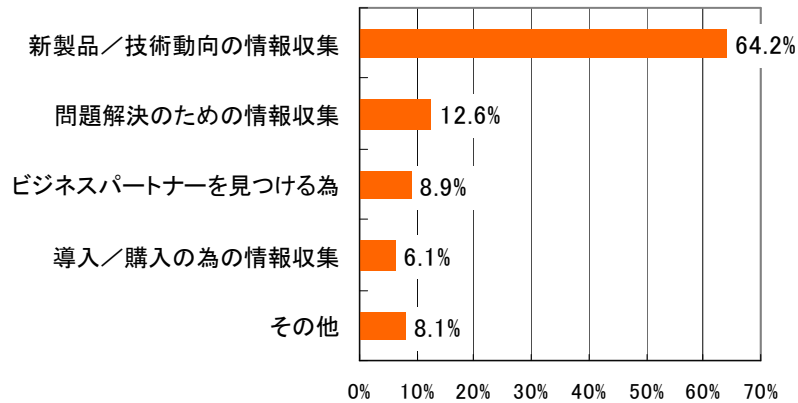


購買の決定権

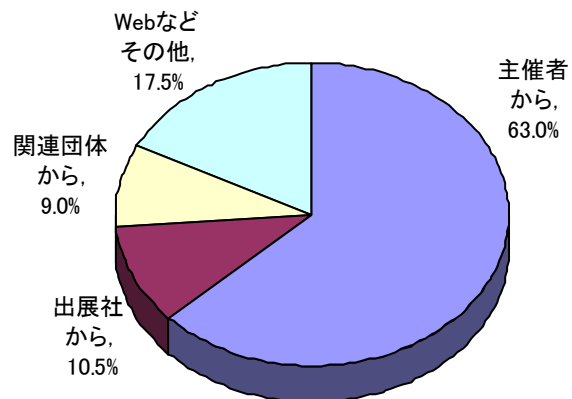


オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」 ～結果報告～

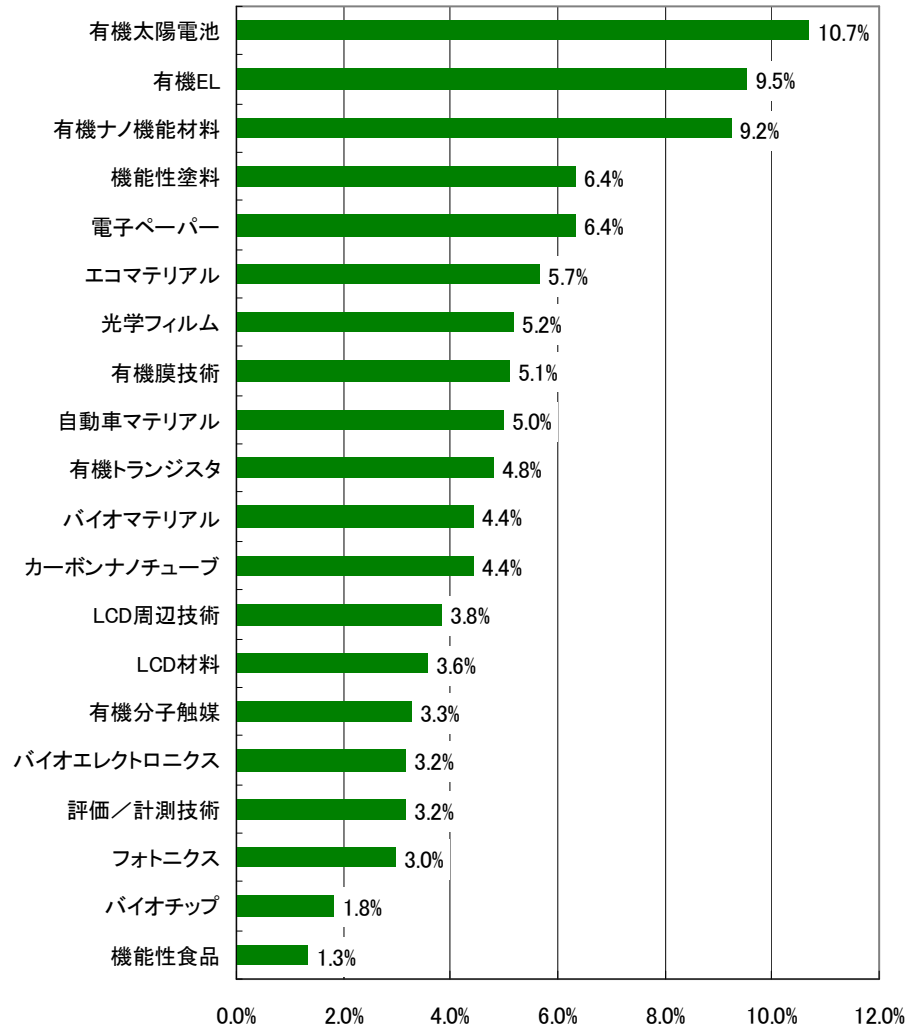
来場目的



展示会情報入手先(招待券・E-mail)



関心のある分野



オルガテクノ2008 「有機テクノロジー会議／展示会」
～結果報告～

【お問合せ先】 オルガテクノ事務局（日本イージェイケイ株式会社内）
田平 tahira@ejk-japan.co.jp URL: <http://www.orga-techno.com/>
〒107-0052 東京都港区赤坂4-9-17 赤坂第一ビル10F
TEL:03-5772-1321（代表）/FAX:03-5772-1324